



2023年度第3四半期 決算説明（業績説明）

東ソー株式会社

2024年2月5日

■ 2023年度第3四半期業績

決算概要	4
連結対象会社・主要指標	5
売上高・営業利益分析（セグメント別）	6
業績概要	7
営業外損益及び特別損益等	11
連結貸借対照表	12
連結キャッシュ・フロー計算書	13

■ 2023年度業績予想

業績予想概要	15
連結業績推移	16
配当の状況	17

2023年度第3四半期業績

(単位：億円)

		22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減
売上高		7,946	7,479	△ 467
営業利益		589	596	7
経常利益		723	687	△ 36
親会社株主に帰属する 四半期純利益		463	414	△ 49
為替レート	(円/USD)	136.5	143.3	6.8
[TTM期中平均]	(円/EUR)	140.6	155.3	14.7
国産ナフサ	(円/KL)	80,000	68,033	△ 11,967
ベンゼン	(USD/T)	1,016	881	△ 134
P V C	(USD/T)	1,002	785	△ 217
V C M	(USD/T)	872	654	△ 218
液体苛性ソーダ	(USD/T)	684	407	△ 276
M D I (モノメリック)	(USD/T)	2,307	2,005	△ 302
M D I (ポリメリック)	(USD/T)	2,103	1,666	△ 437

連結対象会社・主要指標

連結対象会社

(単位：社)

	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	内訳
連結子会社	95	93	△ 2	+ : 共栄産業(株) (他) - : Tosoh Bioscience Latin America SpA (機) Tosoh Bioscience Wisconsin, Inc. (機) 泰賀(上海)貿易有限公司 (ク)
持分法会社	14	14	-	
連結対象会社	109	107	△ 2	

他：その他 機：機能商品 ク：クロル・アルカリ

主要指標

(単位：億円)

	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減
設備投資額	638	443	△ 195
減価償却費	298	314	16
研究開発費	154	163	9
有利子負債	1,838	1,869	31
金融収支	12	5	△ 7
自己資本比率 (%)	61.1	60.8	△ 0.3
従業員数 (人)	14,264	14,457	193

売上高・営業利益分析 - セグメント別

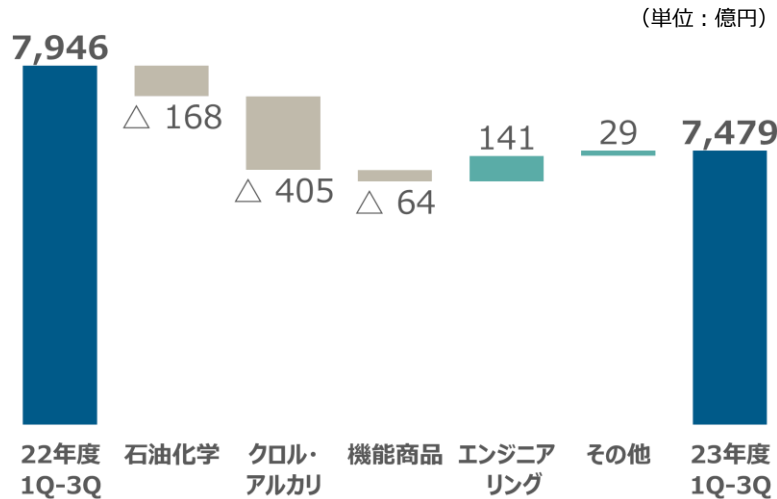
(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
石油化学	1,600	1,432	△ 168	△ 45	△ 123	25
クロル・アルカリ	3,052	2,646	△ 405	△ 108	△ 298	64
機能商品	2,008	1,944	△ 64	△ 113	49	94
エンジニアリング	967	1,107	141	133	8	8
その他	321	350	29	8	21	0
合計	7,946	7,479	△ 467	△ 125	△ 342	191

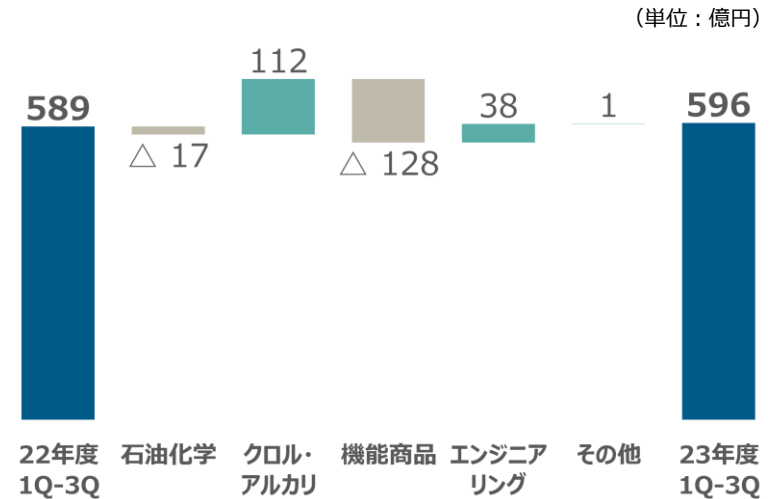
(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
石油化学	106	89	△ 17	△ 33	105	△ 89
クロル・アルカリ	△ 88	24	112	△ 29	255	△ 113
機能商品	436	308	△ 128	△ 66	88	△ 150
エンジニアリング	117	155	38	38	0	0
その他	19	20	1	1	0	0
合計	589	596	7	△ 89	448	△ 353

売上高分析



営業利益分析



業績概要 - 石油化学事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
オレフィン	960	855	△ 105	5	△ 110	16
ポリマー	639	577	△ 63	△ 50	△ 12	9
合計	1,600	1,432	△ 168	△ 45	△ 123	25

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
石油化学事業	106	89	△ 17	△ 33	105	△ 89

<オレフィン>

- ・エチレンは、四日市事業所のプラントトラブルによる生産量減少により出荷が減少
- ・プロピレンは、コンビナート内需要増加が四日市事業所のプラントトラブルによる生産量減少を上回り出荷が増加
- ・キュメンは、四日市事業所にて非定修年による生産量増加に伴い出荷が増加
- ・エチレン、プロピレンは、ナフサ価格の下落により販売価格が下落
- ・キュメンは、海外市況下落の影響を受けて販売価格が下落

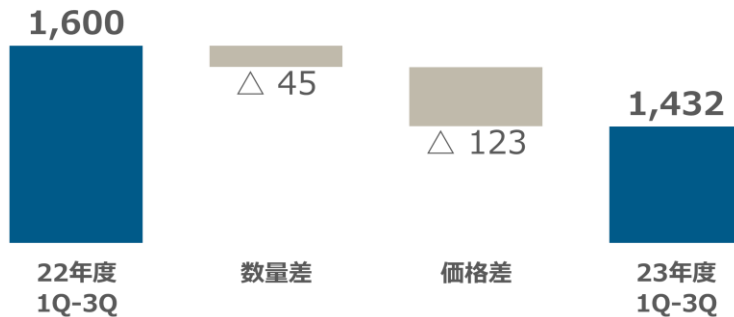
<ポリマー>

- ・ポリエチレン樹脂は、国内輸出とともに需要低迷により出荷が減少、EVA樹脂を中心に海外市況の悪化を背景に輸出販売価格が下落
- ・クロロブレンゴムは、国内輸出とともに需要低迷により出荷数量は減少、円安進行や原材料価格高騰で国内輸出ともに販売価格が上昇

ナフサ等原燃料価格下落に伴いポリエチレン樹脂等の交易条件が改善したものの、在庫受払差の悪化や、販売数量の減少により減益

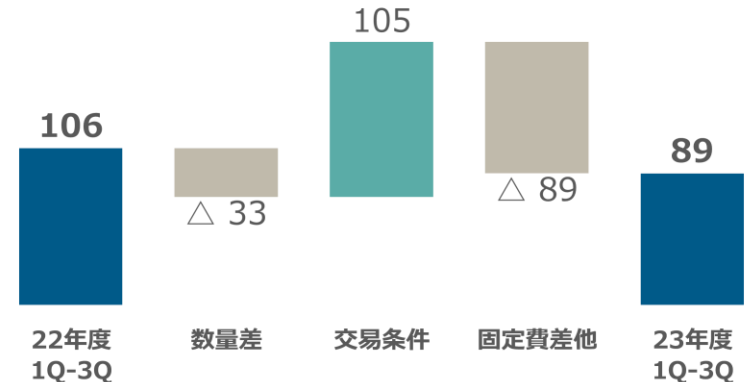
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - クロル・アルカリ事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
化学品	1,892	1,572	△ 320	△ 106	△ 214	39
ウレタン	1,082	990	△ 91	3	△ 95	24
セメント	78	84	6	△ 5	12	1
合計	3,052	2,646	△ 405	△ 108	△ 298	64

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
クロル・ アルカリ事業	△ 88	24	112	△ 29	255	△ 113

<化学品>

- 苛性ソーダは、定期修繕等による生産量の減少に伴い出荷が減少、価格是正により国内価格は上昇、海外市況の下落により輸出価格が下落
- VCMは定期修繕等による生産量の減少に伴い出荷が減少、PVCは国外出荷が増加、海外市況の下落を反映し塩ビ製品の海外販売価格が下落

<ウレタン>

- MDIは、前年同期並みの出荷となったが、海外市況の下落により販売価格が下落
- HDI系硬化剤は、中国における建築・土木用途等、世界的な需要低迷により市況が下落し販売価格が下落
- TDIは、生産終了に伴い出荷が減少

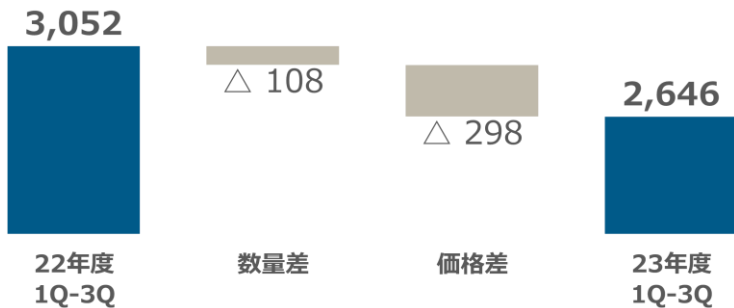
<セメント>

- 需要低調により国内輸出ともに出荷が減少したものの、国内販売価格が上昇

在庫受払差は悪化したものの、ナフサや石炭等の原燃料価格下落に伴い
交易条件が改善したことにより増益

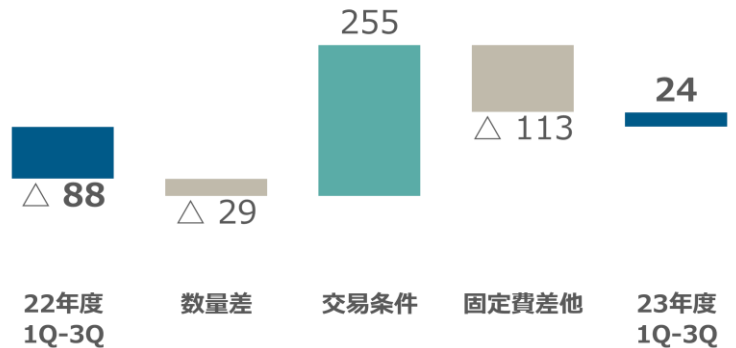
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
有機化成品	578	544	△ 34	△ 13	△ 20	23
バイオサイエンス	435	441	6	△ 15	20	22
高機能材料	995	959	△ 36	△ 85	49	49
合計	2,008	1,944	△ 64	△ 113	49	94

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
機能商品事業	436	308	△ 128	△ 66	88	△ 150

<有機化成品>

- ・エチレンアミンは、需要減少の影響により出荷が減少、海外市況下落により販売価格が下落
- ・臭素は、生産能力増強に合わせた拡販を行い出荷が増加した一方、海外市況下落により販売価格が下落

<バイオサイエンス>

- ・計測関連商品は、米国、中国向け液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少
- ・診断関連商品は、国内外で自動ヘモグロビン分析装置及び関連試薬の出荷が増加、国内向けで遺伝子検査試薬の出荷が減少

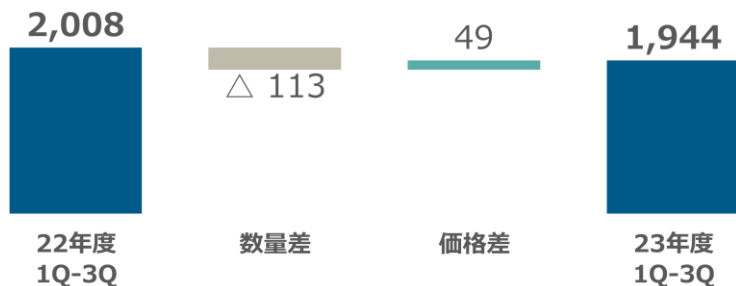
<高機能材料>

- ・ハイシリカゼオライトは、需要回復により自動車用途を中心に出荷が増加、円安進行により販売価格が上昇
- ・ジルコニアは、装飾用途・歯科用途で出荷が減少、円安進行及び価格は正により販売価格が上昇
- ・石英ガラスは、半導体需要の減速により出荷が減少、円安進行及び価格は正により販売価格が上昇
- ・電解二酸化マンガンは、欧州・アジア地域での出荷が増加、円安進行及び価格は正により販売価格が上昇

為替の影響や石炭等の原燃料価格下落に伴い交易条件が改善したものの、在庫受払差悪化や石英ガラス、ジルコニア等の出荷減少により減益

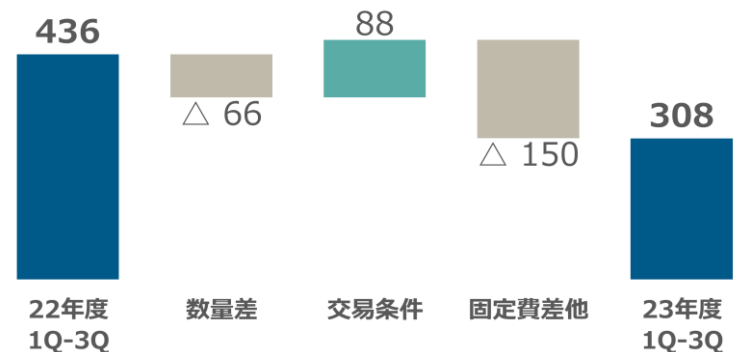
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - エンジニアリング事業 ・ その他事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
エンジニアリング	967	1,107	141	133	8	8
その他	321	350	29	8	21	0
合計	1,287	1,457	170	141	29	8

<エンジニアリング>

- ・水処理エンジニアリング事業は、電子産業分野において国内外の大型案件工事が概ね順調に推移し、メンテナンスや設備保有型サービスなどのソリューションサービスも好調
- ・その他建設子会社の売上高が増加

<その他>

- ・運送・倉庫・検査・分析、情報処理等その他事業会社の売上高が増加

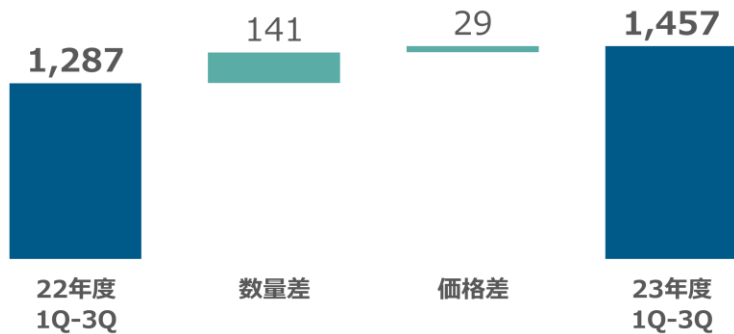
(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
エンジニアリング	117	155	38	38	0	0
その他	19	20	1	1	0	0
合計	136	175	39	39	0	0

水処理エンジニアリング事業の売上高増加により増益

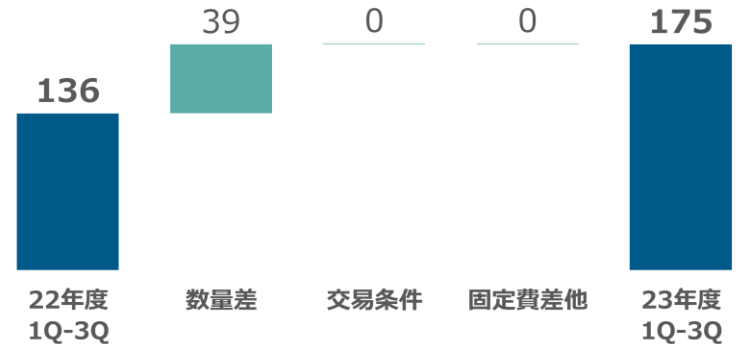
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



営業外損益 及び 特別損益等

(単位：億円)

	22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減
営業利益	589	596	7
金融収支	12	5	△ 7
為替差損益	67	54	△ 12
持分法損益	20	13	△ 7
その他	35	18	△ 16
営業外損益	134	91	△ 43
経常利益	723	687	△ 36
固定資産売却益	10	1	△ 9
投資有価証券売却益	8	2	△ 6
固定資産除却損	△ 17	△ 13	4
本社移転費用	-	△ 3	△ 3
その他	△ 2	△ 1	1
特別損益	0	△ 14	△ 13
法人税等	△ 223	△ 202	21
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 36	△ 57	△ 21
親会社株主に帰属する四半期純利益	463	414	△ 49

連結貸借対照表

(単位：億円)

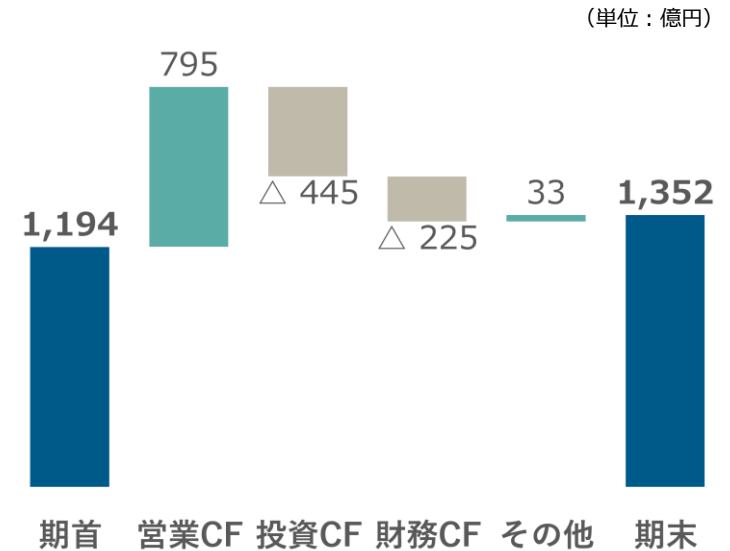
	23年 3月末	23年 12月末	増減
資産	11,943	12,636	693
現金及び預金	1,202	1,361	160
受取手形及び売掛金他	2,921	2,979	59
棚卸資産	2,571	2,559	△ 13
その他流動資産	383	585	202
有形・無形固定資産	3,684	3,873	189
投資有価証券	577	648	71
その他投資等	605	630	25
資産合計	11,943	12,636	693

	23年 3月末	23年 12月末	増減
負債	4,001	4,342	342
支払手形及び買掛金	1,229	1,364	135
有利子負債	1,767	1,869	102
引当金他	1,004	1,109	105
純資産	7,942	8,293	351
資本金	552	552	-
資本剰余金	443	444	0
利益剰余金他	6,394	6,694	300
非支配株主持分	553	605	51
負債・純資産合計	11,943	12,636	693

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

		22年度 1Q-3Q	23年度 1Q-3Q	増減
営業キャッシュ・フロー	税引前四半期純利益	723	673	△ 50
	減価償却費	318	326	8
	法人税等	△ 467	△ 180	287
	その他	△ 974	△ 25	949
	計	△ 400	795	1,195
投資キャッシュ・フロー		△ 629	△ 445	185
フリー・キャッシュ・フロー		△ 1,029	350	1,379
財務キャッシュ・フロー	有利子負債	880	54	△ 825
	配当金	△ 286	△ 255	32
	その他	△ 30	△ 25	5
	計	563	△ 225	△ 789
現金及び現金同等物に係る換算差額		49	33	△ 16
増減		△ 417	158	575
現金及び現金同等物（期首）		1,608	1,194	△ 414
現金及び現金同等物（期末）		1,191	1,352	161



2023年度業績予想

(単位：億円)

		22年度	23年度 (予想)	増減	23年度 1Q-3Q
売上高		10,644	10,400	△ 244	7,479
営業利益		746	860	114	596
経常利益		900	980	80	687
親会社株主に帰属する 当期純利益		503	590	87	414
為替レート	(円/USD)	135.5	143.0	7.5	143.3
[TTM期中平均]	(円/EUR)	141.0	154.2	13.2	155.3
国産ナフサ	(円/KL)	76,625	70,075	△ 6,550	68,033
ベンゼン	(USD/T)	994	800~1,000	-	881
P V C	(USD/T)	965	750~900	-	785
V C M	(USD/T)	835	600~750	-	654
液体苛性ソーダ	(USD/T)	636	300~500	-	407
M D I (モノメリック)	(USD/T)	2,260	1,950~2,150	-	2,005
M D I (ポリメリック)	(USD/T)	2,074	1,650~1,850	-	1,666

(単位：億円)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度 (予想)
売上高	7,861	7,329	9,186	10,644	10,400
営業利益	817	878	1,440	746	860
経常利益	860	951	1,605	900	980
親会社株主に帰属する 当期純利益	556	633	1,079	503	590
為替レート 〔TTM期中平均〕	(円/USD) 108.7	(円/USD) 106.1	(円/USD) 112.4	(円/USD) 135.5	(円/USD) 143.0
	(円/EUR) 120.8	(円/EUR) 123.8	(円/EUR) 130.6	(円/EUR) 141.0	(円/EUR) 154.2
国産ナフサ	(円/KL) 42,925	(円/KL) 31,300	(円/KL) 56,625	(円/KL) 76,625	(円/KL) 70,075
ベンゼン	(USD/T) 649	(USD/T) 520	(USD/T) 994	(USD/T) 994	(USD/T) 800~1,000
PVC	(USD/T) 835	(USD/T) 905	(USD/T) 1,373	(USD/T) 965	(USD/T) 750~900
VCM	(USD/T) 715	(USD/T) 768	(USD/T) 1,208	(USD/T) 835	(USD/T) 600~750
液体苛性ソーダ	(USD/T) 325	(USD/T) 254	(USD/T) 515	(USD/T) 636	(USD/T) 300~500
MDI (モノメリック)	(USD/T) 1,891	(USD/T) 1,925	(USD/T) 2,585	(USD/T) 2,260	(USD/T) 1,950~2,150
MDI (ポリメリック)	(USD/T) 1,355	(USD/T) 1,537	(USD/T) 2,466	(USD/T) 2,074	(USD/T) 1,650~1,850

		21年度	22年度	23年度 (予想)
1株当たり配当金 (円)	中 間	30.00	40.00	40.00
	期 末	50.00	40.00	40.00
	合 計	80.00	80.00	80.00
1株当たり当期純利益 (円)		339.23	158.14	185.35

《注意事項》

本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想です。従いまして、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は計画値と大幅に異なる可能性があります。